



理事長
鈴木 信晴

理事長ご挨拶
MDC 50周年への
スタート

MDCは5月29日、第41回通常総会を組合会館会議室において、横浜市経済局、金沢区、県中央会、

第41回通常総会を開催



人を育て、
まとまり、
賑わうまちづくりへ

商団連など関係指導団体のご来賓のご臨席をいただき開催しました。

情勢は、景気回復局面とはいえ、

なかなか業績に反映してこない経済環境ですが、組合

独自の取り組みであるヒューマンリ

ソースセンター

(HRC)による人財確保・育成事業

と地域のイベントとして定着した

アウトレットセールの推進など基本

本方針並びに新年度事業計画及び予算案、賦課金、加入金、貸付限

三期目のスタートにあたり一言ご挨拶申し上げます。

前期は当組合にとって大きな節目に当たる創立40周年事業を実施し、内外に対して当組合の存在を

大いにアピールすると同時に、これからの時代に向け更なる発展を誓い、新たなスタートを宣言する事が出来ました。

いま私たちの未来を語る時、キーワードとして「ドッグイ

度額など7議案がそれぞれ原案どおり承認されました。

最後に役員選出が行われ、指名推薦の結果、次のとおり理事13名、

監事2名が満場一致で選ばれました。(以下敬称略)

理事 鈴木信晴(株鈴音)、木村仁(株カレンズ)、森田俊(株電

商会) 桐岡俊樹(株ビプロス)、松崎章(株松崎)、三橋美幸(株

ミツハシ)、鋤柄弘(株マルヒロ海苔)、渡邊豊(渡辺商事株)、宮

崎文王(株大倉物産)、田崎久年(株バイオニア企画)、服部滋

(服部板金工業(有)、星野幸雄(株江戸清)、松村知房(桔梗屋

洋紙株)

監事 渡邊龍司(南内田産業)、小澤茂(株京浜食糧商事)

「ヤー」と言う概念を根底に様々な取り組みにチャレンジしていこう

と思っております。これは私たちの時間の捉え方がI-T関連のA

I、IOT等の進展による経営革新、ライフスタイルの変化で、犬

が人間の約7倍の速さで成長し老いていく事を例にした言葉で

す。変革のスピードは益々加速化しており、比例して企業間の格差

も益々広がるなか、企業における

さらに、総会直後に開催された理事会において次の三役の選出及び委員長委嘱がありました。

理事長(代表理事) 鈴木信晴
副理事長 木村仁、森田俊
専務理事 桐岡俊樹

総務委員長 宮崎文王
事業委員長 渡邊豊
団地活性化委員長 田崎久年

この後、27年にわたり理事・委員長を務められ今期をもって役員退任された齋藤良雄氏に対し鈴木理事長から感謝状と金一封が送られました。

第二部の懇親パーティでは、県市、商工中金など来賓と組合員企業を交えての歓談となり、終始なごやかな雰囲気の中に幕を閉じました。

(手塚前専務理事は役員を退任しましたが、引き続き参与として事務局に残ることとなりました。)

「ヒト」がモノ、カネより最も重要で普遍的なりソース、財産であると再認識し、その確保、育成が私たちの共通課題とし、組合の最重要課題として取り組んで参ります。この「7倍速」の時代を生みだし革新により推し進めているのがヒト、この状況下で果敢にチャレンジしてウィナーとなるか、はたまた変化のスピードに翻弄され、

対応しきれず諦めてしまいか、全てヒトに始まり完結します。大切なのはヒトの叡智は加速化するあらゆる変化への対応、規模の格差を超越する価値体系を生み出す事ができることです。

企業が単独では成し得ない人材確保、教育を、地域との連携を活用し組合事業として取り組むことが、規模の格差を克服する事を最優先するCOO事業、ヒューマンリソースセンター（HRC）の根底にあります。今年度は新たに横浜市シルバー人材センター、ハローワークとの連携協定を締結したことで本格稼働へと進めて参ります。

又、21世紀となり生産者から消費者までのサプライチェーンの短縮化が絶え間なく進展する中、私たち異業種による卸商業団地は時代の変化と共に進化し、「新業態」への変換が急務として抱える共通課題であります。5年前からの継続事業として地域の皆さまより大きな支持を得ているMDCアウトレットセールの価格訴求だけのセールのみに留まらず、異業種間連携、卸・小売業融合へのテストマーケティングのプラットフォームとして皆さまが経営資源強化、新業態開発のツールとして活用をされることを願っております。

一方で、固地環境の保全による企業操業環境維持の側面において近隣における廃棄処理施設の増

設に対する規制、BCP/BCMの整備確保、内部環境の変化では賃貸入居等に関するまちづくり協定の見直し、施設の老朽化に対応する高度化融資制度、助成金等の確保が直前の課題となっております。このように課題に対し行政、大学との産学官連携を高め、魅力づくりを核とする活性化を継続し、更にブランディングへと進めて参ります。

これからも安全・クリーン・安心をモットーとしてまちづくり、人づくりでの進化発展を推進し、一層地域に根差した卸商業団地の充実を図ってまいりますので、引き続き組合員皆さまより、なお一層のご理解、ご協力を頂きますようお願い申し上げます。



副理事長
木村 仁

この度、副理事長を仰せつかりました株式会社カレンズの木村でございます。

4年間の鈴木理事長体制で副理事長を務めさせていただきましたが、もう少し頑張れという事なの

で、あと2年間は健康に注意して鈴木体制を盛り上げ何とか皆様方のお力になれるよう、微力ではございますが心血を注いでゆく所存でございます。昨年は組合創立40周年式典を実行し、またHRC事業の推進、BCM事業の研修、アウトレットセールの充実した展開と様々な事業を実践して参りました。本年から、これからのMDCの10年」という大きな目標が掲げられました。72の組合員企業、84

事業体の環境はそれぞれに於いて様々な問題が予測されます。又横浜MDCに於いても色々な問題が予想されます。その一つ一つに知恵と力を出し合い、協力して立ち向かわなければならぬと考えております。直近は連棟式建屋の修繕、高度化資金を導入して出来るのかその意見を調整するだけでも1年〜2年は費やされると思っております。その次には、横浜MDC敷地内の舗装工事、スカイパーキングの修繕、平地駐車場の舗装工事等の大修繕計画、又各企業における事業継続の問題等々身近に問題は表れてくると予想されます。特に各企業における種々の問題が発生した時に横浜MDCは何が出来るのかという非常に難しさが伴います。問題が発生する前の予知を各組合員企業と横浜MDCは相談・緻密な連絡をして行かなければならないと考えております。

皆様方組合員企業の尚一層のご支援・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



副理事長
森田 俊

このたび、副理事長を仰せつかりました、株式会社電商会の森田でございます。また副理事長としては、団地活性化委員会の担当となり、田崎委員長と共に、団地の活性化を進めてまいりたいと思っております。

団地を活性化することにより団地の価値を高めること。そして長い目で見て、土地の価値（価格）が上がる施策を行える様、努めていきたいと考えております。

また歴代委員長や参加企業の方の努力で、アウトレットセールの知名度、動員数とも大きな事業になりました。その知名度や実績を生かし、ヒューマンリソースセンターでも進めている、新卒、中途及びパート社員の採用にプラス効果となる様、検討し実行していきたいと考えております。

そのためには、ご指導ご鞭撻はもとより、関係いたします方々のご協力も必要となるかと思っておりますので、宜しくご協力お願い申し上げます。



専務理事
桐岡 俊樹

日頃は大変お世話になり有難うございます。このたび、新たに専務理事を拝命致しました(株)ピプロスの桐岡です。

当組合は、諸先輩方やメンバー企業の皆様、そして事務局やその他関係各機関等多くの方々へ支えられ、昨年開設40周年を迎えることが出来、今や国内でも有数の組合となりました。しかし一方で、時代の変化のスピードが益々速くなり、組合加盟企業のメンバーの顔触れにも変化が起きている中、組合自体の存在意義にも変化が求められていると感じます。

『変化こそが成長』と考え、質の転換も含め、今後組合自体が大きく変化していかなければいけない時期にきているのだと思えます。

そのような時期に、このたび歴史あるMDCの専務理事という大役を拝命し身の引き締まる思いですが、微力ながら、少しでも組合として組合加盟企業の皆様のお役に立てるよう努力致す所存ですので、今後ともご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

総務委員会			担当 木村副理事長			事業委員会			担当 桐岡専務理事			団地活性化委員会			担当 森田副理事長		
◎	(株)大倉物産	宮崎文王	◎	(株)渡辺商事	(株)渡邊豊	◎	(株)パイオニア企画	田崎久年	○	(株)江戸清	星野幸雄	○	(株)鎌倉紅谷	中野康一	○	(株)ナカハチマ	中有宏太郎
○	(株)ミットオ	三加松崎	○	(株)カメイ	(株)熊倉井田	○	(株)なかじま	星野康一	○	(株)カト	中野康一	○	(株)鎌倉紅谷	中有宏太郎	○	(株)マルヒロ	中有宏太郎
○	(株)カト	三加松崎	○	(株)コスメディアラボ	(株)熊倉井田	○	(株)なかじま	星野康一	○	(株)カト	中野康一	○	(株)マルヒロ	中有宏太郎	○	(株)マルヒロ	中有宏太郎
○	(株)R.A.S.	三加松崎	○	(株)ユニマットプレシヤス	(株)熊倉井田	○	(株)なかじま	星野康一	○	(株)カト	中野康一	○	(株)マルヒロ	中有宏太郎	○	(株)マルヒロ	中有宏太郎
	(株)ナッブス	三加松崎		(株)横浜通信機	(株)熊倉井田		(株)なかじま	星野康一		(株)カト	中野康一		(株)マルヒロ	中有宏太郎		(株)マルヒロ	中有宏太郎
	(株)相五産業	三加松崎		(株)南内田産業	(株)熊倉井田		(株)なかじま	星野康一		(株)カト	中野康一		(株)マルヒロ	中有宏太郎		(株)マルヒロ	中有宏太郎
	(株)京浜食糧	三加松崎		(株)服部板金工業	(株)熊倉井田		(株)なかじま	星野康一		(株)カト	中野康一		(株)マルヒロ	中有宏太郎		(株)マルヒロ	中有宏太郎
	(株)三京塗料	三加松崎		(株)桔梗屋洋紙	(株)熊倉井田		(株)なかじま	星野康一		(株)カト	中野康一		(株)マルヒロ	中有宏太郎		(株)マルヒロ	中有宏太郎
				(株)アイ	(株)熊倉井田		(株)なかじま	星野康一		(株)カト	中野康一		(株)マルヒロ	中有宏太郎		(株)マルヒロ	中有宏太郎

このたび総務委員長を仰せつかりました株式会社大倉物産の宮崎です。総務委員会では、これからの当組合の方向性を考える中期計画骨子の検討・まちづくり協定に関する検討、ヒューマンリソースセンターの運用検討などの総務事項、会員皆様の転貸融資、災害時の緊急貸付制度の研究に関わる財務事項、会員皆様また地域の皆様への情報提供活動の広報事業の三事業を進めて参ります。

アベノミクスが描く経済の『好循環』は国内の中小企業にはまだまだ広がっていません。特に卸売業は物価上昇、人手不足など経営が厳しくなっているのが現状です。このような状況のなか当組合では変化に対応できるこれからの組合を目指し事務局並びに総務委員会のメンバーにて、少しでも組合員の皆様のお役に立てるよう努力致します。

何卒、ご理解とご協力、ご意見を賜りますようお願い申し上げます。



総務委員長
宮崎 文王

この度、事業委員長を拝命いたしました渡辺商事(株)渡邊でございます。任期2年事業委員、事務局の皆様のご協力のもと微力ながら皆様のお役に立てるよう努力してまいります。

事業委員会では経済、労務、福利厚生、団地内環境整備事業に取り組んでまいります。特にヒューマンリソースセンター事業と連携した雇用対策、求人、人材育成支援、防犯防災強化への活動、団地内美化など会員企業、従業員の皆様へ協同組合活用メリットのご提供と働きやすい、過ごしやすい環境整備に努めてまいります。皆様からの事業へのご理解ご協力ご意見頂戴いただければ光栄でございます。

組合の更なる発展のため努力いたしますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



事業委員長
渡邊 豊

このたび団地活性化委員長を拝命いたしました株式会社パイオニア企画田崎久年と申します。委員の皆様と協力しあい意義ある委員会を目指し努力してまいります。

昨年、組合創立40周年が過ぎ、新たに半世紀を目指し団地活性化委員会の役割も多岐に亘る事になると考えます。団地活性化委員会の大きな取り組みはアウトレットセールです。本年度会館2Fでロビーコンサートを実施、来場者にご好評です。いかに来場者にとって魅力あるアウトレットセールの実施が出来るか委員の皆様と共に全力で取り組んでまいります。

又、平成29年度基本方針案で団地活性化委員会の問題として、①新業態開発への取り組み推進、②団地リニューアル事業計画策定推進、と言った議題があります。少しでも組合加盟企業様のお役に立てますよう努力致す所存です。皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



団地活性化委員長
田崎 久年

こうしたMDC最大の強みを元に、社長会として、会社様と従業員様のかげ橋且つサポート役として少しでも貢献出来たらと思っております。

まだまだ若輩者ではございますが、この機会を頂けました事に感謝し、少しでもご恩返しができるよう頑張っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

社長会会長
就任ご挨拶



有井 宏太郎

この度社長会会長に就任致しました株式会社鎌倉紅谷 代表取締役の有井宏太郎と申します。当社は「クルミッツ」という焼菓子を中心とした菓子の製造販売を致しております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

弊社の幸浦工場は、建設中に施工会社が民事再生を申し立てるという事態に見舞われ、完成が約6ヶ月遅れてしまうという事態に見舞われました。大変つらい時にMDCの皆様にご心配や励ましのお声をかけて頂きましたことが大きな支えでございました。

私は企業のトップリーダーである皆様だからこそ、そうした優しさや、事業や社会をよりよくしていきたいという情熱が大好きです。



3月定例理事会報告

- 開催日時 3月8日(水)13時半
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席理事 7名(4名欠席)
- 提出議案
- 第一号議案 C O C 事業の推進について
- 第二号議案 H R C 管理部会の設置の件
- 第三号議案 シルバー人材センターとの連携協定の件
- 第四号議案 合同入社式・合同研修会開催の件
- 第五号議案 総会までのスケジュールの件
- 第六号議案 その他報告事項
- (1)アイテック(株)の状況報告

- 第三号議案 中堅営業・管理者養成セミナー開催の件
- 第四号議案 転貸融資実行報告
- 第五号議案 高度化資金貸付条件の問題について
- 第六号議案 その他報告事項
- (1)平成29年4月、5月のスケジュールについて

5月定例理事会報告

- 開催日時 5月10日(水)正午
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席理事 7名(4名欠席)
- 提出議案
- 第一号議案 第41回通常総会提出議案の件
- 第二号議案 第41回通常総会開催招集の件
- 第三号議案 (株)J F Y の組合加入承諾の件
- 第四号議案 (株)湘南食品跡地の取り扱いの件
- 第五号議案 その他報告事項
- (1)株スリーエフと(株)ローソンの事業統合報告
- (2)金沢まつり・花火大会協賛について



総務委員会

- 開催日時 4月17日(月)13時
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席委員数 6名
- 検討内容
- (1)平成28年度事業報告
- (2)平成29年度事業計画(案)の件
- (3)転貸融資限度額について
- (4)総会提出議案について

事業委員会

- 開催日時 4月27日(水)13時
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席委員数 7名
- 検討内容
- (1)平成28年度事業報告
- (2)平成29年度事業計画(案)の件

団地活性化委員会

- 開催日時 4月19日(水)10時
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席委員数 7名
- 検討内容
- (1)平成28年度事業報告
- (2)平成29年度事業計画(案)の件



4月社長会定例会

- 開催日時 4月12日(水)正午
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席委員数 34名
- テーマ
- 「シルバー人材センターの支援

サービスと活用及びハローワークの事業案内と連携について」
講師 横浜市経済局
シルバー人材センター
ハローワーク横浜南

4月社長会幹事会

- 開催日時 4月13日(木)13時半
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席委員数 16名
- 検討内容
- (1)平成28年度事業並びに収支会計報告の件
- (2)新幹事の役職の件
- (3)平成29年度事業計画並びに収支予算案の件
- ①11月 勤労感謝祭
- ②12月 冬期研修会 会場の件
- ④その他報告事項
- ①組合事業「ヒューマンリソースセンター(HRC)」との連携について
- ②社長会規約一部改訂の件(会費納入に際して)

5月社長会総会

- 開催日時 5月19日(金)正午
- 開催場所 組合会館2階会議室
- 出席委員数 37名
- 議題
- (1)平成28年度事業報告並びに収支決算についての報告
- (2)平成29年度事業計画並びに収支予算の提案について
- (3)その他報告事項



**スリーエフが
ローソンと事業統合
MDC内スリーエフ幸浦店も
「ローソン・スリーエフ」に
衣替え**

既に報道されていますように4月12日、(株)ローソンと(株)スリーエフは、スリーエフ281店舗を「ローソン・スリーエフ」へと転換する内容の事業統合契約が結ばれ、「スリーエフ」単独店は姿を消すことになりました。

昨年両社が出資した合弁会社が先行して千葉、埼玉に出店した「ローソン・スリーエフ」ダブルブランド店が順調な成績を収めたことから、本格的な展開を推進するため事業統合し、全店舗へと展開することになったものです。

切り替えの時期は、6月に店舗切り替えの準備会社を立ち上げ、順次、店舗改装・システム切り替え、従業員教育など実施していきますが、幸浦店についての時期は未定です。

改装、切り替えに要する期間は1ヶ月半から2ヶ月間とのことです。日程が判明次第ご案内いたします。

HRC委員会が発足、 まず人財確保の促進を

組合では、4月24日HRC（ヒューマンリソースセンター）委員会のキックオフミーティングを開催し、「採用支援・教育研修・外部協働（専門家ネットワーク）を柱とした委員会活動の第一歩を踏み出しました。

あいさつに立った鈴木理事は「今年度事業の重点事業として取り組んでいるこの委員会が、企業の採用環境改善と研修効果をもたらす企業力強化に役立てていきたい」と表明。このあと、HRC委員会の正副委員長を次のとおり選任しました。

委員長 木村 仁（組合副理事長）
副委員長 森田 俊（組合副理事長）
副委員長 桐岡俊樹（組合専務理事）
また、委員会のコーディネーターを別途COC事業推進委員会のコーディネーターを担当している



委員会は、木村委員長が議長となり、次のとおり議事を進行しました。

【委員会の概要と体制】

①委員の構成は、今回は今年一月実施した採用・研修に関するアンケートにおいて、委員会参加を希望または検討する企業に出席頂きましたが今後採用、研修事業に参加される企業の経営者または幹部の方も参加できます。

②事業としては、MDCの人財確保、人財教育に関する事業推進を行います。

③委員会は必要に応じ、外部機関を招き、助言を受けることができます。業務を推進するコントリールセンターはMDC事務局に置き、企画、管理、運営を担当します。

第1回委員会ではインタウンシップ受入れ、チームHRCとしての役割、ハローワークとの連携事業の募集についても検討しました。

*

第2回HRC委員会は6月9日開催。人財確保推進事業を集中的に検討しました。

①MDC主催・合同就職面接会を8月9日（水）ハローワーク横浜南において開催することとなりました。ハローワーク横浜南の会議室を借りて実施しますが会場が狭いため、午前の部4社、午後の部4社計8社を募集することになりました。

（結果、6社が応募）

外部告知には、地域コミュニティ紙のはまかせ新聞（9万部）を利用するとともにハローワーク横浜南内にポスター掲示、組合ホームページの掲出を予定しています。

②次に、3月に横浜市経済局の調整で提携を組んだ横浜市シルバー人材センターの利用については、3社が申込みの他、10社から相談があり、現在進行中です。

③民間の求人媒体企業を活用して組合会館において第二新卒など若年層を中心に合同企業説明会の開催の検討を行いました。

民間求人企業は昨年IDECの紹介の㈱さんぽうに関し、提案書の内容を検討しました。

告知活動は、自社ナビ告知、折込広告、千件超のメール案内により、求職者30〜50人の動員を行いました。当日の運営業務を含め費用は全体で100万円掛かるが、組合と企業の負担でまかなう考えです。よってこの事業では、参加企業負担を1社5万円とすると10社以上の企業参加がないと組合での負担ではまかないきれなくなります。

10社以上参加がなければ実施は見合わせるというところでアンケートを実施することとなりました。

④研修事業については時間が足りず、説明のみで次回検討に持ち越されました。

次回は8月22日開催です、今後人財確保または教育研修に参加を

お考えの企業につきましては、HRC委員会へのご参加を頂きたく事務局までお問合せください。

湘南食品跡地、 組合買取り後分譲へ

昨年、湘南食品倒産後の経緯については同社破綻前に既に同社創業者名義になっていたことと、MDCまちづくり協定の理解がされていなかったことから、賃貸が契約された後、又貸し状態が約一年つづきました。

この間、組合では地権者と話し合いを続け、漸く又貸し入居者が退去し賃貸契約が解除されたのは今年2月でした。

その後、地権者が募集を行ったところ、緑地の改善をせず、建物も不適正な増築箇所も改修せずほぼ居抜き同然の利用を希望する企業だったり、進出を規制されている廃棄物処理を扱う企業であったりとの応募状況を地権者から報告を受け、このままではまちづくり協定に基づく団地の一体性を維持することが困難という判断により、組合が跡地物件を一時買取り、解体し適正な条件により、組合内外に分譲募集することとなりました。

解体工事は、8月下旬まで掛かる見込みで、引き渡しは9月以降の予定です。物件概要は次のとおり。

接地）
マタイヤジャパンと㈱あらたの隣
地目 宅地
地籍 660㎡（200坪）
お問合せは、組合事務局
（電話784-1501 手塚）

金沢区消防操法技術 訓練大会に参加

6月23日（金）八景島駐車場にて金沢区消防操法技術訓練大会が開催され、MDCから15名の方が参加されました。水消火器部門に参加し、㈱カレンズの木村社長（幸浦二丁目自衛消防隊第6小隊長）が二年連続の最優秀賞を受賞されました。

消火器の取扱いは難しいものではありますが、練習しておかなければいざという時に効果的に使うことはできません。ぜひ、このような機会を利用し、消火器の取扱い方法を学んでいただければと存じます。



水消火器部門の競技

組 合 日 誌

<p>3 新入社員合同入社式 ✧ 新入社員合同研修会(4/3,4/4)</p> <p>11 ハローワーク横浜南と社長会定例会の件打合せ</p> <p>12 三役三委員長会議 ✧ 社長会定例会 ✧ 定例理事会</p> <p>13 横浜総合事務所、監査実施(4/13,4/17) ✧ 社長会幹事会 ✧ 英会話教室</p> <p>14 スリーエフとローソンとの提携の件打合せ ✧ (株)ビジネスコンサルタントと フォローアップ研修の件打合せ</p> <p>17 総務委員会 ✧ 横浜市経済局と横浜インポートマートの件打合せ ✧ 県中央会事務局長協会理事会</p> <p>18 IDECと研修における補助金の件打合せ</p> <p>19 団地活性化委員会 ✧ 第1回HRC管理部会下打合せ</p> <p>4 20 英会話教室</p> <p>21 29年度中堅営業・管理者養成セミナー オリエンテーション ✧ 県中央会理事会 ✧ 神奈川労働局へ29年度助成金申請手続き</p> <p>22 MDCアウトレットセール</p> <p>24 第1回HRC管理部会(名称HRC委員会に変更) ✧ アウトレット部会</p> <p>25 28年度社長会会計監査 ✧ 金沢火災予防協会総会理事会・総会</p> <p>26 スリーエフと会館前コンビニの改修工事の件打合せ ✧ 金沢区と花火大会の協賛の件打合せ</p> <p>27 事業委員会 ✧ 英会話教室 ✧ 横浜不動産情報と湘南食品跡地解体の件打合せ</p>	<p>1 三役三委員長会議 ✧ 組合会計監査</p> <p>2 坂本氏と湘南食品跡地の組合買取の件打合せ ✧ マイスター・コンサルタンツ(株)と29年度研修の 内容の件打合せ</p> <p>8 (株)金沢臨海サービスと29年度剪定見積金額の件打合せ ✧ (株)さんぼうと合同説明会開催の件打合せ</p> <p>9 横浜不動産情報と湘南食品跡地の組合買取の件打合せ ✧ 京浜警備保障と警備ケーブル配線の件打合せ</p> <p>10 定例理事会 ✧ 坂本氏・横浜不動産情報と湘南食品跡地の 組合買取の件打合せ</p> <p>11 英会話教室</p> <p>12 東京工業コンテナと6月社長会の件打合せ ✧ 湘南食品跡地建物解体見積の件打合せ ✧ (株)宮崎と古紙・段ボール回収の契約形態の件打合せ</p> <p>13 味楽排水樹の補修工事を実施</p> <p>5 15 湘南食品跡地建物解体見積の件打合せ</p> <p>16 横浜市経済局と横浜インポートマートの件打合せ</p> <p>17 中小企業基盤整備機構と組合現況の件打合せ ✧ (株)カレンズ、カレンダー展示会(産連協)</p> <p>18 英会話教室 ✧ 横浜市大・鴨志田教授、(有)ファンタスティックスと 委員会下打合せ</p> <p>19 社長会総会 ✧ 組合員全体会議</p> <p>22 会館2階クロス張替え工事実施</p> <p>23 アイ・コンサルタントと研修事業の件打合せ ✧ 金沢観光協会総会</p> <p>24 中堅営業・管理者養成セミナー</p> <p>25 英会話教室</p> <p>27 MDCアウトレットセール</p> <p>29 MDC第41回通常総会 ✧ アウトレット部会</p> <p>30 横浜インポートマート総会 ✧ 横浜総合卸センター総会 ✧ (株)横浜シーサイドライン取締役会</p> <p>31 商団連世話人会</p>
---	--

お 知 ら せ

◎今後のアウトレットセール

7月22日(土)、8月26日(土)、9月30日(土)、10月28日(土)、11月25日(土)
 (いずれも午前10時～午後2時)
 ◎「合同就職面接会」をハロー

ワーク横浜南会議室で開催

求人事業初のトライアルです。

8月9日(水)

午前の部(10時～12時)参加企業・
 (株)大倉物産、(株)カレンズ、
 (株)バイオニア企画、(株)松崎
 午後の部(2時～4時)参加企業・
 (株)守屋医療酸素商会、(株)ビプロス

◎組合員企業代表者変更

◆日本物流ネットワーク関東(株)

平成28年6月21日付けで前代表
 取締役社長船津精次氏の役員退任
 に伴い、代わって新代表取締役社
 長には吉原達氏が就任しました。

◆(株)ナップス

平成29年2月1日付けで前代表
 取締役社長小島英彦氏の取締役会
 長就任に伴い、新代表取締役に望
 月真裕氏(前常務取締役)が就任
 しました。

◆(株)オート電機

平成29年6月1日付けで前代表
 取締役社長平山忠光氏の取締役会
 長就任に伴い、新代表取締役社長
 に平山浩司氏が就任しました。

◎事務局人事異動

事務局長 中島 誠(事務局次長)
 参 与 手塚茂男(専務理事)

編 集 後 記

■築地市場の豊洲への移転が決まったようですが築地の再開発という付帯条件がついてまだこれから予断を許さない状況のようです。

■南部市場も其の後に道の駅ができるという話を聞きました。食、住接近の場所での新しいスタイルのものをめざしているのでしょうか。MARKET・INGとは市場でありつづけるということだそうであるという意味では別の形の市場になるということかもしれません。

■三井アウトレットパーク横浜ベイサイドも大きく増床するようです。いまのサイズではお客様の満足を得られないと判断したようです。我々を取り巻く地域も変貌していくことになるようですがMDCも昨年40周年を迎え大きな変貌をとげました。そして、鈴木理事長の下、新しいメンバーでの体制がスタートしました。

■ヒューマンリソースセンター構想はじめ人材発掘、採用、育成に焦点をあててMDCの役割を変化発展させていけるようチャレンジがはじまるようです。我々の事業の中心はまさに人です。そこに思い切った踏み込むチャレンジに期待をするのは私だけではないと思います。

(総務副委員長・三橋美幸)